

# 2026年3月期決算 および2027年3月期業績見通し

都築電気株式会社

証券コード：8157（東証プライム市場 情報・通信業）

2026年5月15日

## 26/3期 業績

- ◆ 全てのビジネスモデルが伸長し、売上高は**1,037億円** 前期比 **105.6%**
- ◆ 営業利益は**81億円** 1/30開示の上方修正をさらに上回り前期比 **126.2%**  
営業利益率は**7.9%**、**+1.3pt**良化し収益性改善が継続
- ◆ 営業利益・経常利益は4期連続過去最高を更新

## 受注

- ◆ 受注高は顧客の設備投資意欲を取り込み前期比 **109.7%**と伸長
- ◆ 期末受注残高は前期比 **132.9%**と高水準

## 27/3期 業績予想

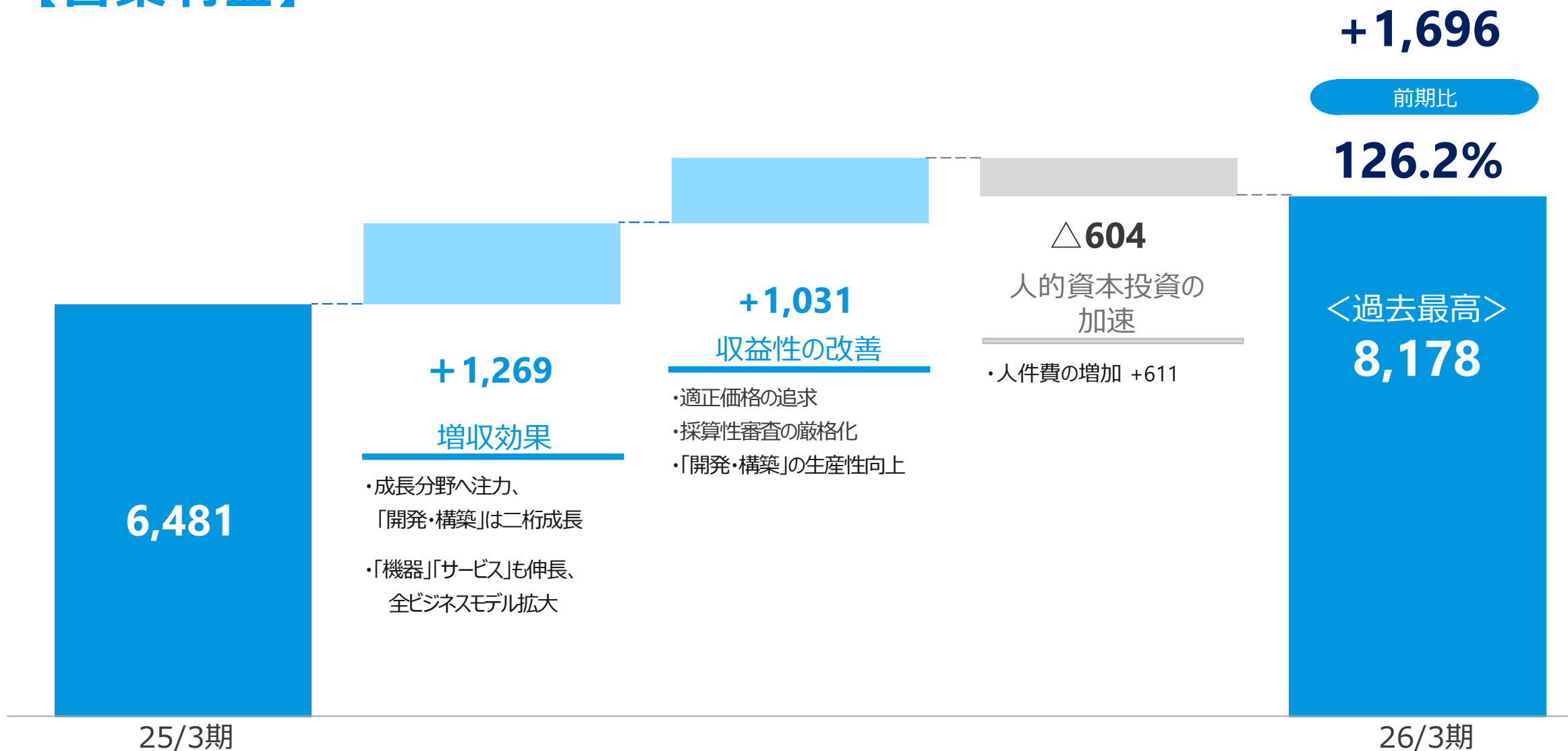
- ◆ 新たな中期経営計画がスタート、売上高拡大に伴う利益成長ステージへ
- ◆ 2期連続の増収、5期連続の営業利益・経常利益 過去最高更新を目指す

# 2026年3月期 連結業績実績

(単位：百万円)

	25/3期		26/3期		前期差	前期比
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	98,263		<b>103,728</b>		+ 5,464	105.6%
売上総利益	22,665	23.1%	<b>24,965</b>	<b>24.1%</b>	+2,300	110.2%
販売費及び一般管理費	16,183	16.5%	<b>16,787</b>	<b>16.2%</b>	+604	103.7%
営業利益	6,481	6.6%	<b>8,178</b>	<b>7.9%</b>	+ 1,696	126.2%
経常利益	6,596	6.7%	<b>8,320</b>	<b>8.0%</b>	+1,724	126.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,764	4.8%	<b>6,472</b>	<b>6.2%</b>	+1,708	135.9%

## 【営業利益】



# ビジネスモデル別 売上高

## 機器

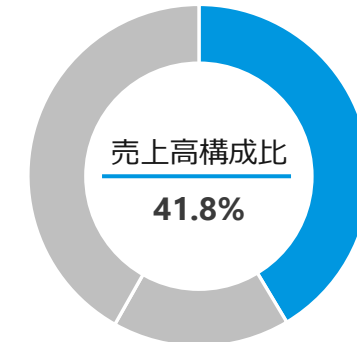
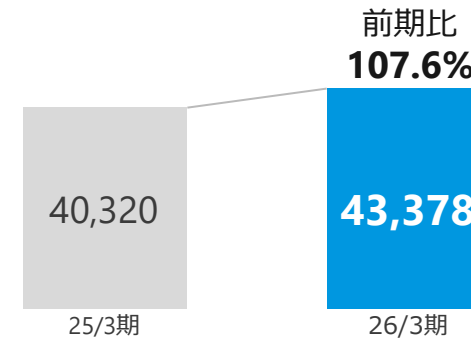
- ▶PC ▶サーバ ▶ストレージ ▶ネットワーク機器 ▶PBX 等

【2026年3月期概況】

製造業や官公庁向けのサーバ、ストレージ導入等を中心に拡大し、前期を上回り順調に推移

【ビジネスモデル別 売上高】

(単位：百万円)

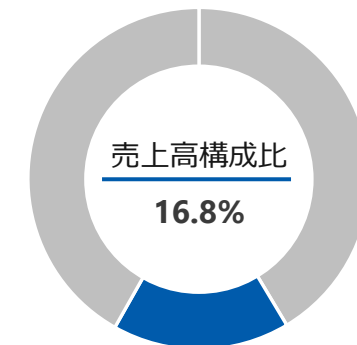
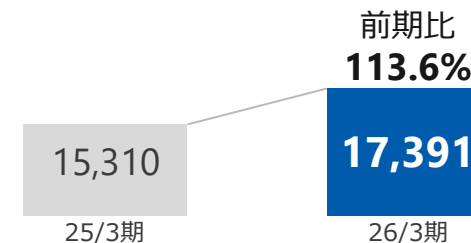


## 開発・構築

- ▶インフラ構築 (情報系・ネットワーク系) ▶ネットワーク設計・構築
- ▶システム・アプリケーション開発 ▶音声基盤システム (PBX) 設計・構築 等

【2026年3月期概況】

ネットワーク構築やシステム開発案件が伸長したこと等により、前期を大幅に上回り好調に推移

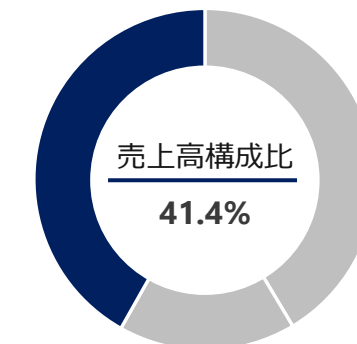
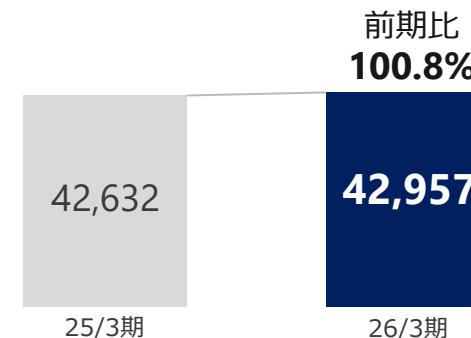


## サービス

- ▶各種クラウドサービス (CT-e1/SaaS、TCloudシリーズ等) ▶クラウド基盤 (Microsoft Azure等)
- ▶機器保守 ▶回線月額費用 ▶保守・運用サービス 等

【2026年3月期概況】

クラウドソリューション等のストック型ビジネスの拡大により、堅調に推移



# ビジネスモデル別 受注状況

(単位：百万円)

	25/3期	26/3期	前期差	前期比
受注高	100,615	<b>110,384</b>	+9,768	109.7%
受注残高	20,246	<b>26,902</b>	+6,655	132.9%

## 【ビジネスモデル別】

**機器** : 官公庁及び金融業向けの大型機器導入案件の獲得により好調に推移

受注高	40,143	<b>49,891</b>	+9,748	124.3%
受注残高	10,391	<b>16,904</b>	+6,512	162.7%

**開発・構築** : 受注残高は売上消化が進み減少するも通常期と同水準を確保、受注高は堅調に推移

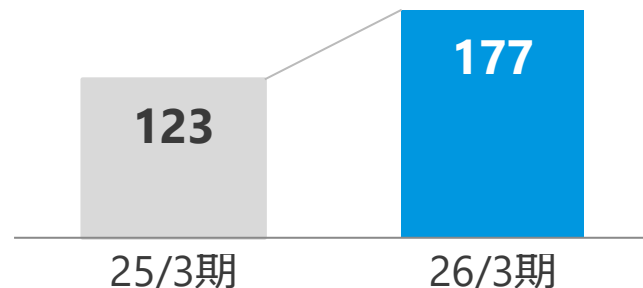
受注高	16,277	<b>17,055</b>	+777	104.8%
受注残高	4,451	<b>4,115</b>	△336	92.4%

**サービス** : 受注高は前期大型商談獲得の反動により減少するも、受注残高は高水準を維持

受注高	44,194	<b>43,437</b>	△756	98.3%
受注残高	5,404	<b>5,883</b>	+479	108.9%

成長領域へのリソースシフトが奏功し通期目標を達成、新中期経営計画につながる大きな成果

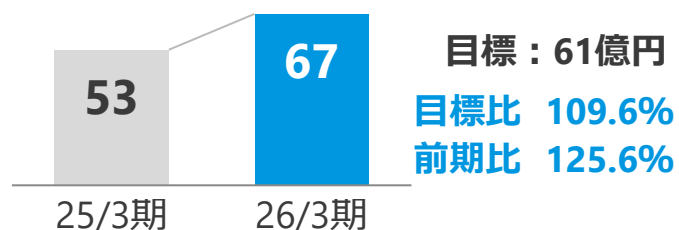
## 成長6領域 売上高 合計



目標 : 163億円  
 目標比 108.2%  
 前期比 144.7%

(単位 : 億円)

### コンタクトセンターシステム



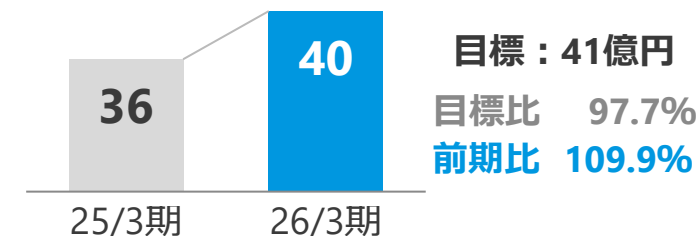
目標 : 61億円  
 目標比 109.6%  
 前期比 125.6%

### クラウドコミュニケーション



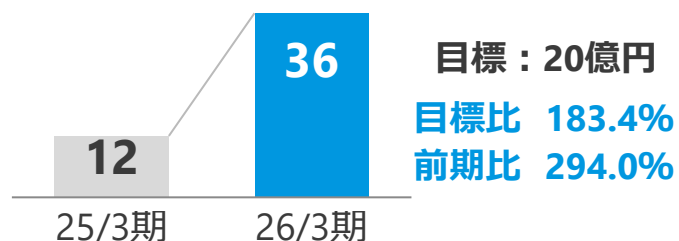
目標 : 27億円  
 目標比 59.2%  
 前期比 111.4%

### マネージドサービス



目標 : 41億円  
 目標比 97.7%  
 前期比 109.9%

### セキュリティ\*



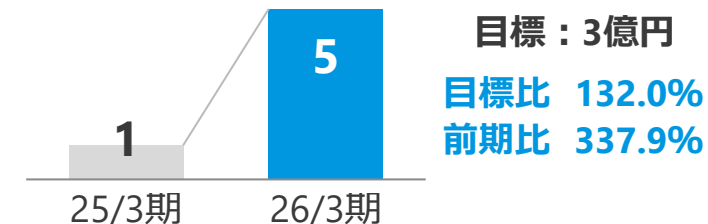
目標 : 20億円  
 目標比 183.4%  
 前期比 294.0%

### DXコンサルティング



目標 : 10億円  
 目標比 115.7%  
 前期比 320.3%

### 特定市場DXサービス



目標 : 3億円  
 目標比 132.0%  
 前期比 337.9%

\*『セキュリティ』は2026年3月期より新たにOTセキュリティを対象に含む

# 2027年3月期 連結業績予想

メモリの供給制約が見込まれるが旺盛な設備投資意欲は継続、成長投資により売上高は2期連続の増収見込み  
 当期純利益は2026年3月期に有価証券売却益があり減益予測も、  
 営業利益・経常利益は5期連続過去最高更新を目指す

(単位：百万円)

	26/3期		27/3期		前期差	前期比
	金額	利益率	金額	利益率		
売上高	103,728		<b>107,000</b>		+ 3,272	103.2%
営業利益	8,178	7.9%	<b>8,700</b>	<b>8.1%</b>	+ 521	106.4%
経常利益	8,320	8.0%	<b>8,700</b>	<b>8.1%</b>	+ 379	104.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,472	6.2%	<b>5,750</b>	<b>5.4%</b>	△ 722	88.8%

人と知と技術で、  
可能性に満ちた“余白”を、ともに。